

一丸で守る

私たち女性消防官も



住民の安全・安心を守ります



私は、学生時代に各地で発生する災害を目にし、安全安心は当たり前ではないと考えさせられました。

そこで、生まれ育った青森市で、住民の安全安心な生活を守りたい、誰かの助けになる仕事がしたいと考え、消防士という職業を目指しました。

現在は、消防隊として火災や救助、救急現場など様々な災害へ出動するとともに、建物の防災・防火上の不備の改修を指導したり、立入検査を担当しております。市民から頼りにされる消防士となるよう努力するとともに、「女性だからできること」を考え、自分ができることから進めております。

私を含め5人の女性消防士とまだまだ少ないですが、安全安心の活動に必要な「女性だからできること」を、ぜひ青森消防で一緒にひろげていきましょう。

中央消防署 金澤消防士（平成29年度採用）

私は、地元である青森市の安全安心な街づくりに貢献したいと思い青森消防を目指しました。

昨年度までは消防隊として、火災等の災害現場へ出動するなど現場活動を中心に勤務していましたが、今年度からは、消防本部予防課広報調査チームへ配属となり、火災原因調査や火災予防啓発活動、各種イベントの企画・立案・運営など様々な業務を行っています。

今までとは違い、慣れないデスクワークに追われ悪戦苦闘する毎日ですが、幼少年防火クラブや女性防火クラブ等の他団体と関わる機会も多く、女性が活躍しやすい業務も多々あり、その分やりがいを感じ、充実した日々を過ごしていると実感しています。

女性でも活躍できる場面は他にもたくさんあります。私と一緒に安全安心な街づくりを目指してがんばりましょう。



赤田消防士（令和2年度採用）